

春日大社 国宝殿 特別展

# 芸能の美・杜園とえんの心

〜奈良近代彫刻の名匠 森川杜園生誕二〇〇〇年にちなんで〜

令和2年10月1日(木)〜12月13日(日) 10時〜17時(入館終了 16時半)

11月5日(木)展示替につき休館

彫刻家にして絵師、そして狂言師

## 天才杜園とえん降臨



福の神 (個人蔵)



親子鹿 (個人蔵)



奈良市指定文化財 生玉伏白鹿座像

神鹿に注がれた杜園の  
優しい眼差し

春日大社 国宝殿

Kasugataisha Museum

大人 ¥500 (20名以上400円)  
高校・大学生 ¥300  
中学生・小学生 ¥200

アクセス

JR・近鉄奈良駅より  
春日大社本殿前行きバス7〜10分、下車すぐ  
〒630-8212 奈良市春日野町160  
Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114

森川杜園<sup>とえん</sup>は幕末から明治にかけて奈良で活躍した人。絵を描き、奈良人形を彫り、狂言をした人で、その木彫は、奈良人形の枠を超え、竹内久一を刺激し、平櫛田中を憧憬させ、近代日本の彫刻史に輝きを放っています。杜園は絵師として春日大社の御用を勤め、春日社有職奈良人形師の誇りを以て木彫<sup>ゆうそく</sup>に邁進しました。森川杜園の生誕200年にちなみ、また近年寄贈された杜園が自画した自宅能舞台の鏡板の修理の完成を記念して、杜園作品を中心に春日大社との深い縁を示す展覧会です。



松図鏡板

## 高円宮妃殿下御所蔵品初公開

高円宮久子妃殿下は、根付コレクターとして著名で、杜園の作品についてもお好みで、造詣が深くあらせられます。平成29年の御参拝の折には、御所蔵の杜園作の根付と奈良の個人蔵の根付を妃殿下自らがカメラにおさめられました。(下写真) 今回の展示には、妃殿下御所蔵の根付6点と香合1点を御出品下さり、根付は全部で19点が並びます。



右から2番目が妃殿下ご所蔵の「春日龍神」

## 杜園と春日大社の神鹿

春日の鹿は杜園の生涯のテーマです。現実の鹿に慈愛の眼差しを注ぎながら、神の使いとしての神鹿に相応しい表現に心をくだきました。春日大社摂社若宮神社に白鹿座像を奉納したことは、杜園の生涯の中でも最大の誇りでした。本展覧会では初期の習作から円熟期の名品、晩年の博覧会出品作までが勢ぞろい。国宝殿に鹿園が出現します。



百鹿図(個人蔵)



大立鹿像(個人蔵)

## 明治天皇御下命作品

明治天皇は献上作品をお好みになられ、新作も命ぜられました。御下命に答えた杜園渾身の一作です。



武内宿禰像(個人蔵)



後高砂(個人蔵)

## 狂言を極めた杜園ならではの表現

そもそも奈良人形は春日若宮おん祭の田楽花笠や杯台にそのルーツがあります。大蔵流狂言を極め、春日大社にも奉仕をした杜園の奈良人形には、奈良の美の神髄が現れています。



盃台 現代(春日大社蔵)



融  
(公財)名勝依水園・寧楽美術館蔵